

福島 11

発走 15:45

第7回ラジオNIKKEI賞 (3歳・オープン・国産種牡馬)

Table with 13 columns (馬番) and 10 rows (馬名, 性齢, 母名, 父名, 調教師, 厩舎, 出走回数, 成績, 競走得点, 競走得点差). Includes names like 新馬1, 新馬2, 新馬3.

3年前に勝ったハンデ頭だが、過去10年ではわずかに2連対のみ。近2年54キロが連勝中。無敵のフィエールマンだが2戦2勝で54キロは昨年の優勝馬と同じ。千八で連勝しているのも強みで、小回りもOK。イェットの前は次走タービー③着馬に0秒0差。強敵相手に善戦しており、千八

二千では馬券圏外がない。他54キロは、古馬との対戦で勝ってきたグレナリィ、1F短い距離でもハマって怖い。マイハートビート、福島で勝っているロードアクシス。◎56キロ◎

生かして一変の可能性。乗り慣れた鞍上に戻って注意。◎53キロ以下◎

①ロードアクシス (好走も) ②メイショウウテッコン(展開鍵) ③キョウゲイレーダー (注意) ④マイハートビート (要注意)

Main race table with columns for race numbers (e.g., 新馬1, 新馬2) and detailed data for each horse including jockey, trainer, and performance metrics.

馬券連複オッズ (Horse ticket odds) table with columns for race numbers and odds values.

本紙の見解 (Editorial) section discussing the race, featuring 'WIN56' and '展開' (Race Development) analysis. Includes text like '新馬特別連勝のフィエールマン' and '好素質フィエールマン'.

グリーンチャンネル解説者

黒津 紳一 **椛原 正行**

休養を挟んで2連勝。スタートで後手を踏みながら来々と抜け出した前走が強い内容だったフィエールマン。GIIIのここでも素質は上、動きの良さがある小回りもOK。

出遅れてどうなるかと考えた前回だが、難なくリカバリー。三角から脚を容れながら進み、内を十分に小回りの器用さもありそうなフィエールマン。仕上がりが上々。

福島 11R TMイチ推し⑩ イエツツト
⑩首を下げて好反応 仕上がりが万全!

11R	馬名	斤量	騎手	調教	出走	人気
1	ロードアク	栗川良	1000	800	600	200
2	メイショウ栗川	85.0	69.1	54.9	41.2	11.6
3	キューグル	南W稍	67.2	51.8	38.2	13.1
4	マイハート	栗川不	53.0	39.2	12.2	0
5	グレイティク	栗川良	67.5	52.4	40.8	12.5
6	フィエールマン	南W稍	69.2	53.8	39.2	12.5
7	キボウノダイチ	栗坂 助	53.3	38.4	12.6	0
8	エイムアン	南W稍	68.4	52.3	38.1	13.0
9	マルチアス	南W稍	69.4	54.8	40.3	13.6

スタツフ予想

馬名	脚	質	能力	調教	出走	人気
1	ロード	▲	△	△	△	△
2	メイシ	▲	△	△	△	△
3	キュー	▲	△	△	△	△
4	マイハ	▲	△	△	△	△
5	エイテ	▲	△	△	△	△
6	キボウ	▲	△	△	△	△
7	エイム	▲	△	△	△	△
8	エルト	▲	△	△	△	△
9	イルタ	▲	△	△	△	△
10	シセイ	▲	△	△	△	△
11	シセイ	▲	△	△	△	△
12	ロード	▲	△	△	△	△
13	グレン	▲	△	△	△	△

善。二千までなら走りも安定し、1勝馬でも十分通用する。[着か]

◎宗師師中1週でテンション面がどうかだが、今のところ大丈夫。前走は少し力んだが、スムーズなら千八OK。52キロも魅力だから、開幕週の馬場で先行力を生かせれば...

◎ロードライ(「狂えは」)手塚師「この目標に仕上がりは良好。スタートが速くて、立ち回りのセンスがいい馬。一瞬の切れ味を生かせるこの舞台はベスト、人と思つて。斤量差を生かせば、大活躍にやれるはず。」

◎グレンガリ(「押さへ」)萩原師「帰郷して日は浅いが順調な仕上がりが十分だろう。ただ、牡馬にしては小柄。古馬相手に勝ったとはいえず、重賞でどこまで頑張ってくれるか。」

福島芝1800m

競走成績表 (馬名, 騎手, 斤量, 出走, 人気, 結果)

ラジオニッケイ賞 過去5回の成績

競走成績表 (馬名, 騎手, 斤量, 出走, 人気, 結果)

「これぞ決まり」

大川浩史

ランデが能力を表さない。ラジオニッケイ賞がハンデ戦になった2006年以降、多勝は7勝している54キロで、単に54キロの数が多かったかというところではない。54キロは(72235)で、勝率も連対率も56キロ以上高い。

このレースのハンデは(表面)成績で半自動的に決まる。漢も上がっている。

「ハンデが能力を表さない。ラジオニッケイ賞がハンデ戦になった2006年以降、多勝は7勝している54キロで、単に54キロの数が多かったかというところではない。54キロは(72235)で、勝率も連対率も56キロ以上高い。このレースのハンデは(表面)成績で半自動的に決まる。漢も上がっている。」

競馬人情 吉川良

6月27日、帝王賞の日の大井競馬場へ行った。もう夏の日差し。日かげを探して、第9Rが終わり、日が暮れ始めた1階スタンドの隅で紙コップのビールをのんでいると、50歳ぐらいの、やはり紙コップを手にした男が、「失礼だが、あなたが、去年死んだおやじに感じがすごく似ていて」となりかたに言った。

「自由におおきに、この世の見おためたて、去年、おれおやじを連れて帝王賞に来たんだ。それから10日ぐらいいして、おやじ、死んだ。家が森で、おやじ、何十年も2点勝負。」

競馬人情 吉川良

6月27日、帝王賞の日の大井競馬場へ行った。もう夏の日差し。日かげを探して、第9Rが終わり、日が暮れ始めた1階スタンドの隅で紙コップのビールをのんでいると、50歳ぐらいの、やはり紙コップを手にした男が、「失礼だが、あなたが、去年死んだおやじに感じがすごく似ていて」となりかたに言った。

「自由におおきに、この世の見おためたて、去年、おれおやじを連れて帝王賞に来たんだ。それから10日ぐらいいして、おやじ、死んだ。家が森で、おやじ、何十年も2点勝負。」

競馬集保の馬

73年生まれ、グリーングラス(菊花、有馬など8勝)が活躍したころ、欧州には1歳以上にダリンダン(72)がいた。この2頭、ともに長く30歳近くまで生き、同じ2000年に死亡という記録がある。グリーングラスは、種牡馬として生きわたって長く産駒を送り続けた。日本で良く知られるのは「ノーザンダンサー(61)ニオンスキー(67)ノアテンション(78)」。ノアテンション(85)と続くライン。なんとも25年間に5回も世代交代した超高速回転交代系だった。一方、28歳まで種牡馬だったダリンダン(72)は、孫の世代まで残った。

も大井競馬に来てから、満足して、あっちへ行ったりと「おやじさん、いくつで?」「八十歳。七十歳手前まで青果市場で働いて、楽しみは大井の競馬しかなかったなあ。」

「おれは運送会社にいるんだけど、今日は帝王賞で休みを取った。おやじのかわりに見てやろうと思っただけ。」

と笑顔になった。「あっちへ行っちゃった、あなたのおやじさんのために、乾杯してやろうよ。」

そう私が言い、男はうれしそうに紙コップをぶつけてきた。ラジオニッケイ賞はイエツツトを狙う。馬単⑩、⑫、⑬が本命。馬単⑫、⑬、⑭の2点勝負。